

英語を楽しく学ぼう

小中学生対象、室蘭で8月教室



“先生”は上智大生

「英語を学ぶ楽しさを伝えたい」と意気込む上智大外国語学部英語学科の学生たち

上智大学外国語学部英語学科の有志学生による小中学生を対象とした英語の授業「サマー・ティーチング・プログラム(S・TP)」が8月3～10日の7日間、室蘭市高砂町の海星学院高校を会場に開かれる。室蘭では47回目の開催。同大学3年の杉山詩織チーフは「ゲームや歌を通して、英語を学ぶ楽しさを体験してもらいたい」と多くの小中学生の参加を呼び掛けている。

室蘭のほか、岩手県盛岡市、栃木県足利市、福岡県福岡市、山口県下関市、山陽小野田市、カンボジア・シエムリアップの7地域で開かれる。

午前は学生たちが作ったオリジナルの教科書を使い、単語や文法など英語の基本を学び、午後は料理や体育、美術、音楽など12項目の授業の中から選択し、体を動かしながら英語を学習する。

7日は休み。時間は午前9時～午後3時半。対象は小学5年～中学3年。費用は教材費や保険代を含み3500円。参加の締め切りは6月30日まで。問い合わせ先、stpmuroan@gmail.com

(坂本綾子)